



2007年11月26日

アクサ生命 2007年度上半期の業績を発表

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長 ポール・サンブソン)は、2007年11月26日、日本の会計基準に基づく2007年度上半期(平成19年度上半期)の業績を発表しました。同社は今期、新契約の年換算保険料が前年同期比で微減となったものの、保険料等収入、基礎利益はともに増加しました。

個人保険・個人年金保険の新契約の年換算保険料は前年同期比4.9%減の314億円となりました。これは個人保険の販売商品構成の変化に伴う減少を反映したもので、個人年金保険は変額個人年金保険の拡販によって前年同期より大きく伸展しています。個人保険・個人年金保険の保有契約の年換算保険料は、前年同期比3.0%増の4,957億円となりました。また、解約失効率は3.58%(前年同期3.21%)となりました。

保険料等収入は、変額個人年金保険の販売拡大に伴う増収が牽引し、前年同期比3.1%増の3,305億円となりました。資産運用では、ALMにフォーカスし、リスクとリターンをコントロールした運用を行った結果、資産運用収支は570億円のプラス(前年同期488億円)となりました。

2007年度上半期の収支状況では、基礎利益が、堅調な利息・配当金等収入に支えられ、266億円(前年同期228億円)となりました。中間純利益は41億円(前年同期77億円)となりました。

2007年度上半期末のソルベンシー・マージン比率は1,067.1%(前年同期末1,079.2%)となり、十分なレベルを維持しています。また、アクサ生命は、S&Pの保険財務力格付けで「AA」(アウトルック:安定的)¹⁾、強固な財務力を維持しているとの評価を受けています。

注: ¹⁾格付けは2007年11月26日現在

アクサ生命の代表取締役社長、ポール・サンブソンは、次のようにコメントしています。「2007年度上半期は、さらなる成長に向けて投入してきた重点分野における主力商品の拡販に注力した。特に新たに投入した円建て変額個人年金保険は銀行窓販における提携先が10行に拡大し、保険料等収入の増収に寄与した。」さらに、「今上半期は保険金等支払調査に総力をあげた。顧客を起点としたビジネスプロセスの再構築は経営上の喫緊の課題と考えている。今回の支払調査から得られた貴重な経験を活かして、今後も“選ばれる企業となる”ために顧客サービス基盤の改善・強化に向けた取組みを継続していく。」と述べています。

会計基準について

日本の会計基準は、AXAグループが連結会計で採用している国際財務報告基準(IFRS)および米国の会計基準(USGAAP)とは異なります。従って、本日発表した日本の会計基準における数値は、AXAグループの連結会計の数値とは異なります。

AXAグループについて

AXAグループは、フィナンシャル・プロテクション分野で世界をリードするグローバル企業です。ヨーロッパ、北米、アジア・太平洋地域を中心に、世界各国で事業を展開しています。AXAはパリ証券取引所に株式を上場、ニューヨーク証券取引所には米国預託株式(ADS)を上場しています。詳細は www.axa.com をご参照ください。

(1) 個人保険・個人年金保険の年換算保険料

1. 新契約の年換算保険料

(単位:百万円、%)

	2006年度上半期		2007年度上半期		2006年度
				前年同期比	
個人保険	30,040		19,072	63.5	54,913
個人年金保険	3,034		12,384	408.2	8,997
合計	33,074		31,457	95.1	63,911
うち医療保障・生前給付保障等	10,910		9,891	90.7	21,627

2. 保有契約の年換算保険料

(単位:百万円、%)

	2006年度上半期末		2007年度上半期末		2006年度末
				前年同期比	
個人保険	380,215		383,898	101.0	384,449
個人年金保険	100,983		111,874	110.8	102,937
合計	481,198		495,772	103.0	487,387
うち医療保障・生前給付保障等	168,453		175,342	104.1	172,069

(2) 保有契約高

(単位:千件、億円、%)

	2006年度上半期末		2007年度上半期末						2006年度末	
	件数	金額	件数			金額			件数	金額
			前年同期比	前年度末比		前年同期比	前年度末比			
個人保険	3,532	129,742	3,512	99.4	100.3	129,262	99.6	99.5	3,502	129,918
個人年金保険	313	17,027	314	100.3	100.2	16,928	99.4	100.9	313	16,782
合計	3,845	146,769	3,826	99.5	100.3	146,191	99.6	99.7	3,815	146,701
団体保険	—	77,110	—	—	—	71,242	92.4	95.8	—	74,364
団体年金保険	—	9,964	—	—	—	9,585	96.2	97.9	—	9,792

(注) 1. 個人年金保険は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合算しています。

(ただし、変額個人年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額(既払込保険料相当額)を計上しています。)

2. 団体年金保険は、責任準備金の額を表示しています。

(3) 新契約高

(単位:千件、億円)

	2006年度上半期				2007年度上半期				2006年度			
	件数	金額			件数	金額			件数	金額		
		新契約	転換による純増加			新契約	転換による純増加			新契約	転換による純増加	
個人保険	143	8,406	8,395	10	162	6,840	6,854	△13	291	15,922	15,686	236
個人年金保険	8	306	401	△95	8	524	600	△75	16	720	879	△159
合計	151	8,712	8,797	△84	170	7,365	7,454	△89	308	16,643	16,565	77
団体保険	—	116	116	—	—	147	147	—	—	193	193	—
団体年金保険	—	0	0	—	—	0	0	—	—	0	0	—

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資を表示しています。(ただし、変額個人年金保険については、初回保険料相当額を計上しています。)

3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

(4) 個人保険・個人年金保険の解約・失効の状況

(単位:百万円、%)

	2006年度上半期	2007年度上半期	前年同期比		2006年度
解約・失効高	462,411	518,494	112.1		928,464
解約・失効率	3.21%	3.58%	0.37	ポイント増	6.45%

(注)解約・失効率は年始保有契約高に対して算出した率で、復活契約高を失効契約高と相殺せずに算出しています。

(5) 主要収支項目

(単位:百万円、%)

	2006年度上半期	2007年度上半期	前年同期比		2006年度
保険料等収入	320,644	330,592	103.1		656,504
資産運用収益	80,931	79,284	98.0		154,857
保険金等支払金	225,756	240,551	106.6		468,268
資産運用費用	32,034	22,248	69.5		52,915

(6) 事業費

(単位:百万円、%)

	2006年度上半期	2007年度上半期	前年同期比		2006年度
事業費	51,835	56,853	109.7		104,888

(7) 総資産

(単位:百万円、%)

	2006年度 上半期末	2007年度 上半期末	前年同期比		2006年度末
				前年度末比	
総資産	4,874,325	5,016,535	102.9	102.2	4,910,850

(8) ソルベンシー・マージン比率

(単位:%)

	2006年度上半期末	2007年度上半期末	2006年度末
ソルベンシー・マージン比率	1,079.2%	1,067.1%	1,164.5%

(9) 基礎利益

(単位:百万円)

	2006年度上半期	2007年度上半期	2006年度
基礎利益	22,896	26,673	68,817

(10) 中間純利益

(単位:百万円)

	2006年度上半期	2007年度上半期	2006年度
中間純利益	7,719	4,186	18,197

(注)2006年度の数値については2006年度当期純利益を表示しています。

～本件に関するお問い合わせは以下までお願いいたします～

アクサ ジャパン ホールディング株式会社 広報部

電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964

ホームページアドレス <http://www.axa.co.jp>